

青少年健全育成審議会基本計画策定部会(R3.8.5)において各委員（オブザーバー含む）から出された意見と対応案

NO	意見要旨	計画案該当箇所	対応（案）
1	ヤングケアラーや子どもの貧困への取組	P 3 1	Ⅱ-2-(1)：「ヤングケアラーへの支援」を記載
		P 3 3、3 4	Ⅱ-3：「貧困問題への対応」の中で、経済的支援、生活・就労支援、学習・教育支援を記載
		P 2 9、3 0	上記取組に加え、相談機関の充実・強化の中で、子ども・若者総合相談センターの設置（R3.4）や、同センターが実施運営する「支援者向け講習会」や「子ども・若者支援地域協議会」を通じた、相談機関のネットワークづくりを記載
2	各機関との施策（支援）連携	P 2 9、3 0	Ⅱ-1-(2)：「相談機関の連携強化」を記載 「子ども・若者支援地域協議会」を通じて、教育、福祉、保健、雇用等の関係機関・団体との情報共有を行う「横のネットワーク」と、年齢階層で途切れることなく継続して支援を行う「縦のネットワーク」による重層的なネットワークの構築を記載
3	働きやすい職場づくり （意識調査における「職場」での割合が低い）	P 1 3	職務経験がある者のみの割合も掲載（国調査に比べて、県調査では回答者のうち、10代の占める割合が高いため）
		P 4 2	Ⅳ-2-(2)：「多様で柔軟な働き方の推進」の中で、ワーケーション等の推進を記載。
4	街灯を増やして欲しい	P 4 3、P 4 5	Ⅳ-4-(1)：「被害防止のための教育等の推進」の中で、交通事故等の危険から身を守る安全教育の推進を記載 Ⅴ-1-(2)：「地域の多様な担い手の育成」の中で、通学路等における子どもの安全確保を図るための取組を記載
5	青少年が遊べる施設が増えて欲しい	P 2 8	Ⅰ-2-(2)：交流拠点機能の整備・充実を記載
6	SNS等被害に対する教育	P 4 3、4 4	Ⅳ-3-(2)：「インターネット利用の適正化」を記載 Ⅳ-4-(1)：「被害防止のための教育等の推進」の中で、情報モラル教育の推進を記載
7	I C T学習環境の充実	P 2 7	Ⅰ-1-(2)：「新たな学びの推進」の中で、G I G Aスクール構想の推進や、プログラミングをはじめとした情報活用能力の育成を記載
8	異世代との交流	P 3 4	Ⅲ-1-(1)：「青少年の意見表明機会の確保」の中で、異世代の人々との意見交換の場づくりを記載
9	自習室として利用できる施設が欲しい	P 2 8	Ⅰ-2-(2)：「交流拠点機能の整備・充実」の中で、新たな青少年センターを記載
10	インターネットを活用した相談窓口	P 3 0	Ⅱ-1-(2)：「相談機関の連携強化」を記載